

授業科目	保健統計学	2 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	三瀬敬治 (医療人育成センター入試・高大連携部門) e-mail : mise@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員			
概要	保健統計は、集団の健康状態を把握するものであり、地域の健康状態のバイタルサインとも考えられる重要なものである。保健師・看護師として保健医療福祉活動を実践する際には、各種保健統計資料からの情報の収集・整理及び活用、調査・研究に関する能力が求められる。保健統計学では、健康指標ならびに人口に関する指標、データの特徴を記述する記述統計、標本データから母集団の性質を求める推測統計(推定, 検定)について学習する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健医療分野における統計の意義と活用事例について述べることができる。 2. 人口統計の種類と定義・内容を述べるができる。 3. 母集団と標本、平均と標準偏差、相関など、推定と検定に関して述べるができる。 4. 統計ソフトを活用して要約統計量の算出、表・グラフの作成と検定を行うことができる。 		
関連科目	統計学、保健統計学2、疫学1、疫学2、公衆衛生看護学概論		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	65%	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験は、期末試験の解答状況により評価する。 ・筆記試験で 60%未満の得点しか取れなかった者は、再試験対象者とする。再試験対象者は、再試験で 60%以上の得点を取れた場合合格とするが、レポートの得点にかかわらず、最終成績は 60 点とする。 ・レポートは、提出状況及び内容により評価する。
	レポート	35%	
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	1 年次で「統計学」を履修した者は、教科書「統計学入門」(東京大学出版)を持参すること。(履修しなかった者は、新規購入の必要はない)		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	保健統計の歴史、保健統計の種類および概要、健康指標の分類	事前：事前配付資料を読む 事後：疑問点の抽出	講義	三瀬
2	人口動態静態調査、出生率、死亡率、年齢調整死亡率、平均余命、生命表、年次推移と国際比較、国勢調査	事前：事前配付資料を読む 事後：各種統計指標の復習	〃	〃
3	母集団、標本抽出、代表値	事前：事前配付資料を読む 事後：各種統計用語の復習	〃	〃
4	データの入力、エクセルの関数、EZR の基礎	事前：事前配付資料を読む 事後：レポート作成	演習	〃
5	クリーニング、データの加工、要約統計量の算出、表・グラフの作成	事前：事前配付資料を読む 事後：レポート作成	〃	〃
6	分散、標本サイズ、正規分布、標本分布	事前：事前配付資料を読む 事後：各種統計用語の復習	講義	〃
7	推測統計とは、分布の標準化、推定の考え方、中心極限定理、統計表の見方	事前：事前配付資料を読む 事後：各種分布の理解、標準化の復習	〃	〃
8	母平均の推定、保健統計における推定の意義	事前：事前配付資料を読む 事後：推測統計の復習	〃	〃
9	母分散の推定、割合の推定	事前：事前配付資料を読む 事後：推定の計算練習	〃	〃

10	自由度、統計的仮説検定の基本的な考え方、独立性の検定、適合性の検定、比率の検定	事前：事前配付資料を読む 事後：推定と仮説検定の関連性をまとめる	〃	〃
11	平均値の差の検定	事前：事前配付資料を読む 事後：仮説検定の種類と使い分けをまとめる	〃	〃
12	相関係数とその検定、保健統計における検定の意義、疫学	事前：事前配付資料を読む 事後：仮説検定の種類と使い分けをまとめる	〃	〃
13	一元配置分散分析、ノン・パラメトリック検定の基本的概念	事前：事前配付資料を読む 事後：仮説検定の種類と使い分けをまとめる	〃	〃
14	Excel と EZR による検定の演習(1)	事前：事前配付資料を読む 事後：レポート作成	演習	〃
15	Excel と EZR による検定の演習(2)	事前：事前配付資料を読む 事後：レポート作成	〃	〃